

THE PROFESSIONAL HOME WEATHER STATION

パーセプションII

取扱説明書



**AOR**

株式会社 エーオーアール  
〒111 東京都台東区三筋 2-6-4  
TEL. 03-3865-1681 FAX. 03-3862-9927

**AOR**

## 目 次

1. はじめに	1
システム構成	1
別売アクセサリ	1
一般的な設置方法	2
2. パーセプションIIの設置	3
パーセプションIIに電源を入れる	3
コンピュータユニットの設置	4
3. 機能の使い方	6
“ENTER”キーの使い方	6
時刻と日付	7
湿度	8
気圧	10
温度	13
4. コンピュータ機能の使い方	15
アラーム機能	15
トータルクリア機能	17
目撃スキャン機能	18
画面の照明	19
5. 温度目盛補正	20
温度目盛補正数値の変更	20
目盛補正数値を初期設定にする	20
6. 故障とお考えになる前に	21
7. 仕様	23

## 1. はじめに

このたびは、「パーセプションII」をお買い求めいただき、ありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。この取扱説明書は、組み立てから取り付け、使用までご丁寧にでもわかるよう構成されています。正しくセットして「パーセプションII」をお楽しみください。

### システムの構成

パーセプションIIには、下記のものが含まれています。組み立ての前に確認してください。

- ・コンピュータユニット（本体）
- ・マウントベース（本体固定用）
- ・A C電源アダプター
- ・鉛プラスネジ（2個）

組み立て際し次の道具と材料をご用意ください。

- ・9Vのアルカリ電池（電源バックアップ用 p.4参照）
- ・電気ドリル（2.5mm）（壁取り付け用 p.5参照）

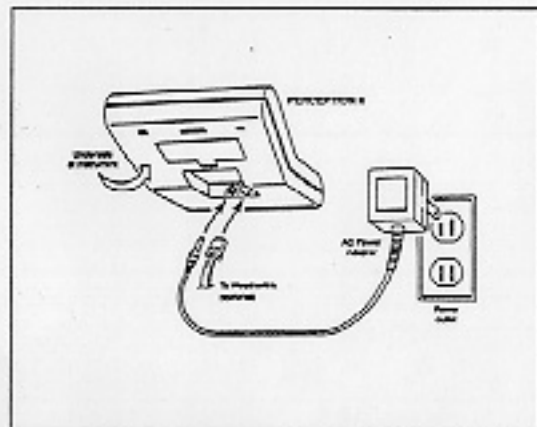
### 別売アクセサリー

パーセプションIIのオプションとして、次の別売アクセサリーが用意されています。販売店もしくは、当社にて購入できます。

- ・ウェザーラック  
IBM-PC、またはその互換機にパーセプションIIを接続することができます。その際、このソフトを使うと、気象データの記録、表示、グラフ化ができます。
- ・カーライターコード  
A C電源アダプターのかわりに、車、RV、ボート等のシガレットライターからパーセプションIIの電源をとることができます。

## 一般的な取り付け方法

図のような設置が一般的です。この後にパーセプションIIの詳しい設置方法が説明してあります。



パーセプション II は、データが非常に正確に読み取れる精密な機器です。取り扱いは十分気をつけて、この本で詳しく説明されたステップに従い正しく組み立ててください。パーセプション II のすばらしさが、おわかりいただけることでしょう。

パーセプション II に電源を入れる

9~12VDC (直流) で作動します。また、車、ボート、RV等では別売アクセサリーのカーライターコードを使って、12VDCで作動します。地域によっては、付属の電源アダプターが適合しないことがあります。そのときは、その地域に適合する電源アダプターを使用してください。

いかなる場合においても、電源バックアップ用アルカリ電池の取り付けは必ず行ってください。アダプターから電源がとれなくなった場合、この電池がパーセプション II の電源になります。つまり、コンピュータで記録されたデータの消滅を防ぐのと同時に、気象観測もそのまま続けられるのです。

アルカリ電池の場合、24~48時間の連続使用が可能です。電池の交換は、常に使用18時間を超えたころ行ってください。この時、アダプターからの電源がきちんと接続されていることを確認してください。確認しないと、記録されたデータが消滅する可能性があります。

ニッカド電池の使用も可能ですが、パーセプション II では充電はできません。また、連続使用において、ニッカド電池はアルカリ電池に比べ使用可能な時間が短くなります。

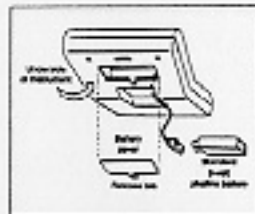
コンピュータユニットの取り付け

1. コンピュータユニットからマウントベースを取り外します。図面の裏側にある大きめのつまみを押しながらスライドさせてください。マウントベースを持ち上げると、キーボードの裏側の1つのつまみが自由にスライドできるようになります。コンピュータユニットの取り付けまで、マウントベースは別にしておきます。

2. 電源アダプターからのプラグをコンピュータユニットの下方にある "POWER" と印されたジャックに差し込みます。
3. 反対側を電源用のコンセントにつなぎます。
4. コンピュータユニット自身が簡単なチェックを行い、いくつかの表示が画面に現れた後に、ビープ音を2回鳴らします。
5. チェックが終了すると、画面上に気圧計、気圧傾向、時間 (12:00AM) の表示が現れます。

バッテリーの交換

1. コンピュータユニットの下方にある電池カバーを外します。カバーのつまみを押しながら行うと簡単に取り外すことができます。
2. コネクターに電池を差し込みます。
3. その電池をケースのなかへはめ込みます。
4. 電池カバーを取り付けて完了です。



☆ 電池で作動しているときは、画面右側のデジタル表示が点滅しています。機能的にはAC電源と変わりなく作動します。

コンピュータユニットの設置

コンピュータユニットは室内に設置します。キーボード操作がしやすく、表示が見やすい場所に置いてください。

- ・直射日光は避けてください。正しい読み取りが行えない上に、機器自体の損傷につながります。
- ・ヒータ、エアコン、加湿機、除湿機の近くへはおかないでください。
- ・壁に設置する場合は、天候の影響を受けやすい所や、温度変化を起こしやすいような所は避けてください。

### コンピュータユニットを卓上に置く

1. マウントベースの2つの小さな突起をキーボードの裏側の小さな穴にはめ込みます。
2. マウントベースの大きい方の突起をディスプレイの裏側の大きい穴にはめ込み、固定させます。



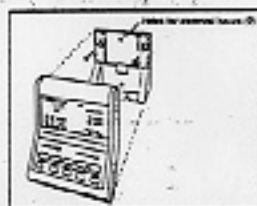
### コンピュータユニットを壁に固定させる

1. マウントベースの2つの突起をディスプレイの裏側の小さい穴にはめ込みます。
2. マウントベースの大きい方の突起をキーボードの裏側の大きい穴にはめ込み、固定させます。



### コンピュータユニットを壁で取り付ける

1. 壁にマウントベースをあて、鉛筆等で2つのカギ穴の印をつけます。
2. 電線ドリル(2.5mm)で、印した所に穴をあけます。
3. ドライバーでネジ止めしますが、壁との間に1mm程度の隙間をあけてください。
4. この隙間へマウントベースをすべり込ませます。マウントベースが固定されたら、そこへコンピュータユニットを勢いから下へスライドさせるように取り付けます。
5. 壁に取り付けた場合でも、マウントベースは自由に取り外せますので、卓上用、棚用にも簡単に代えることができます。



## 8. 機能の使い方

### “ENTER”キーの使い方

“ENTER”キーは入力時や、データ変更時に使います。パーセプションIIの操作中、頻りに使用しますので、使い方に慣れておいてください。

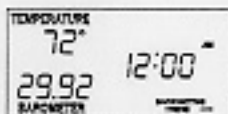
### “ENTER”キーを使ってデータを修正する

1. “ENTER”キーを押し続けます。画面左側で最初のデジタル表示が点滅し、数字が順送りに現れます。
2. 変更したい数字が表示された所で、“ENTER”キーから指を離します。
3. もう一度“ENTER”キーを押し続けます。画面左から2番目のデジタル表示が点滅し、数字が順送りに現れます。
4. 変更したい数字が表示された所で、“ENTER”キーから指を離します。
5. 残りのデジタル表示についても、同じようにして選択してください。どの表示からでも変更できます。間違った表示を入力しても、入力したい表示を通り過ぎてしまっても、特定の表示だけ変更したい時でも、操作は簡単です。“ENTER”キーを押し続けたり、離したりする作業で希望の表示が呼び出せます。
6. “ENTER”キー以外のいずれかのキーを押すか、4秒間放置することで、入力が確定されます。

☆ 気温の入力については、ご注意ください。一度セットしたにもかかわらず、表示が変更してしまうことがあります。左端の最初の表示が変更し始める前に、最低でも8秒間は“ENTER”キーを押し続けてください。

### “ENTER”キーの使用例：時刻のセット

1. 時間表示されるまで、“TIME”キーを1、2度押して時刻を表示します。
2. “UNITS”キーを押します。12時間形式(AMまたはPM表示)、24時間形式(24ER表示)のいずれかを選択します。
3. “ENTER”キーを押し続けることによって、時間を覚えることができます。12時間形式の場合“ENTER”キーを押し続けることによって、12AMから11PMまでを順送りに表示します。
4. 24時間形式の場合、“ENTER”キーを押し続けることによって、0から23までの数値を順送りに表示します。



- 現在の時間が表示された所で、"ENTER"キーから指を離します。
- もう一度"ENTER"キーを押し続けると、分の十の位(0~5)が順送りに表示されます。
- 正しい数字が表示された所で、"ENTER"キーから指を離してください。
- もう一度"ENTER"キーを押し続けると、分の一の位(0~9)が順送りに表示されます。
- 正しい数字が表示された所で、"ENTER"キーから指を離してください。
- "TIME"キーを押します。入力した数字が現在時刻として画面に表示されます。

#### 時刻と日付

パーセプションIIでは、12時間形式(AMまたはPM表示)、24時間形式(24HR表示)のいずれかで時刻を表示することができます。どちらの場合も":"を境に左側が時間を、右側が分を意味します。

日付は左側が月を、右側が日を意味します。(MO:DAY)

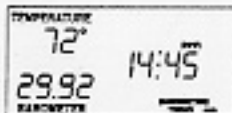
#### 現在時刻と日付の表示

- 時刻表示: "TIME"キーを押します。時刻とAM/PM(PM; 24HR)の文字が表示されます。
- 日付表示: もう一度"TIME"キーを押します。日付と"MO:DAY"の文字が表示されます。



#### 時間形式を変更する

- "TIME"キーを1.2度押しして、時刻表示を選択します。
- "UNITS"キーを押します。12時間形式から24時間形式(逆も同様)に表示が変わります。もう一度"UNITS"キーを押すと、もとの表示にもどります。



#### 時刻を変更する

- "TIME"キーを1.2度押しして、時刻表示を選択します。
- "UNITS"キーを押して、時間形式を選択します。
- "ENTER"キーを使って、正しい時刻をセットします。
- どれでも適当なキーを押して完了です。

#### 日付を変更する

- "TIME"キーを1.2度押しして、日付表示を選択します。
- "ENTER"キーを使って、正しい日付をセットします。
- どれでも適当なキーを押して完了です。

#### 時刻か日付のどちらか

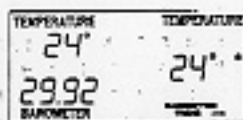
15ページに詳しい説明と使用方法がありますので、そちらを参照してください。

#### 温度

温度は常に画面上部左側に表示され、選択は右側で行います。画面右側の温度の上昇/下降は1度毎と0.1度毎の2通りできます。左側の温度の表示は1度毎です。これらの表示は°Fのどちらかを選択できます。パーセプションIIは最高温度と最低温度の記録もできます。この最高温度と最低温度を設定したときの日付と時刻も記録できます。

#### 現在の温度を表示する

"TEMP"キーを押します。温度が読み取られ、"TEMPERATURE"という文字表示が画面に見れます。

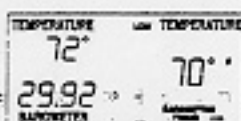
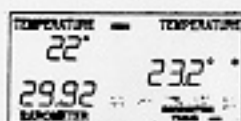


**温度/気圧の表示方法**

1. "TEMP" キーを押します。
2. "UNITS" キーを押して、使用する単位 (1°F、0.1°F、1°C、0.1°C) を選択します。

**最高/最低温度の記録方法**

1. "TEMP" キーを押します。
2. "UNITS" キーで°Fまたは°Cの選択を行います。
3. "RECL" キーを押します。最高温度が表示されます。
4. 数秒後に最高温度を記録した時刻、続いて日付が表示されます。
5. もう一度 "RECL" キーを押します。最低温度が表示されます。
6. 数秒後に最低温度を記録した時刻、続いて日付が表示されます。
7. どれでも適当なキーを押して、完了です。



**最高/最低温度の記録方法**

1. "TEMP" キーを押します。
  2. "RECL" キーを1,2度押して最高温度または最低温度の選択を行います。
  3. "CLEAR" キーを押して消去します。画面が何らかしと点滅し、記録されていた温度が消去され、かわって現在の温度が表示されます。最高温度/最低温度は、温度の上昇/下降に従って常に変化するとともに、いままで記録していた温度より上がり下がりすれば、記録自体も最新のものに置き換えられます。
  4. どれでも適当なキーを押して完了です。
- ☆ 最高温度/最低温度は、それぞれ互いに独立して記録されています。最高温度を消去しても最低温度は消去されません。その逆も同じです。

**気圧**

パーセプションIIでは、気圧を IN (Inches of Mercury), MM (Millimeters of Mercury), MB (Millibars) の単位で表示します。

気圧は天候状態の影響を受けます。気圧の下降は天候の悪化を、気圧の上昇は天候の回復を意味します。標準の気圧は、29.92 (IN), 760.0 (MM), 1013.2 (MB) とされています。

パーセプションIIのスイッチを入れたら、まず現在の気圧の入力を行ってください。一度入力してしまえば、パーセプションIIを違う高さの所へ移動させない限り、気圧を算出、表示し続けます。

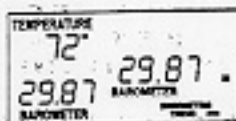
気圧は常に画面の下部の左側に表示され、右側で選択を行います。両方共に単位は同じです。

パーセプションIIでは後から気圧の比較が行えるよう、読み取りを記録しておくことができます。それによって、測定期間中に気圧がどれくらい上昇/下降したのかがわかります。

パーセプションIIでは、現時点以前の気圧の変化から、現時点以降の気圧の傾向を見ることもできます。気圧傾向は、画面の右下に表示されます。

### 現在気圧を算出する

1. 現在の気圧を知らなければなりません。テレビ、ラジオからその情報を得たり、気象台や空港に問い合わせたり、新聞に記載された情報から算出（詳しい算出方法は次項）して知る方法があります。
2. "BAR" キーを押します。読み取られた気圧と、1X(またはMM, MB)の文字が画面の右側に表示されます。このとき表示された数値は正しくありません。放電しておいてください。
3. "UNITS" キーを押して、使用する単位(1X, MM, MB)を選択します。
4. "ENTER" キーを使って、現在の気圧を入力します。一度セットしたにもかかわらず、入力した数値が変わってしまうことがあります。このようなトラブルを避けるために、左の最初の表示が選択の動作を始める前に、少なくとも8秒間は"ENTER" キーを押して続けて下さい。
5. "BAR" キーを押します。今入力した現在の気圧の数値が画面上に表示されます。



- ☆ MB(Millibars)で入力するとなると、5つの数字(1000.0)を入力しなければなりません。左側の"1"が最初の表示です。"ENTER" キーを押して続けている間は、早く点滅を繰り返すだけです。入力する気圧が1000.0mb以上のときは、点滅中の画面に"1"が現れているときに、"ENTER" キーから指を離してください。入力する気圧が1000.0mb未満ならば、点滅中の画面から"1"が消えたときに"ENTER" キーから指を離してください。

### 現在気圧を算出する

1. 気圧が掲載されている新聞が必要です。そのときに測定された時刻が表示されていることを確認してください。
2. それと同じ時刻にパーセプションIIで気圧を測定し、数値をメモしておきます。
3. 翌日の新聞に掲載されている気圧と、自分が測定した気圧との差を計算します。又同じ時刻にパーセプションIIで気圧を測定し、得られた数値に先ほどの差の分を足したり引いたりすることで、現在の気圧が算出できます。
4. その"差"が全く同じになるということはありませんが、何日間か続けて新聞掲載の気圧と、自分で測定した気圧との差を計算してあるのも良いでしょう。ほとんど似通った数値が得られるはずです。

### 現在気圧を算出する

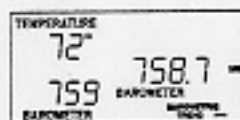
- ・新聞は毎日正午に測定された気圧を掲載しているとします。
- ・火曜日正午、パーセプションIIにて測定、結果は30.10(1X)
- ・水曜日の新聞を見る。新聞掲載の火曜日正午の測定結果は29.90(1X)
- ・この差を計算する。30.10-29.90=0.20(1X)
- ・水曜日正午、パーセプションIIにて再び測定、結果は30.20(1X)
- ・この測定数値から先ほどの計算で得た差を引く。30.20-0.20=30.00(1X)
- ・ここで算出された数値が現在の気圧です。30.00(1X)

### 現在の気圧を表示する

- "BAR" キーを押します。気圧と"BAROMETER"の文字が画面上に表示されます。

### 測定単位を変更する

1. "BAR" キーを押します。
2. "UNITS" キーを押して、使用する単位(1X, MM, MB)を選択します。



### 現在気圧を算出する

1. "BAR" キーを押して、気圧を表示します。
2. "UNITS" キーを押して、単位を選択します。
3. "RECL" キーを押します。以前入力された気圧が表示されます。このとき、気圧が入力されていない場合は"0"と表示されます。
4. 数秒後に、記録された時刻、続いて日付が表示されます。
5. どれでも適当なキーを押して完了です。

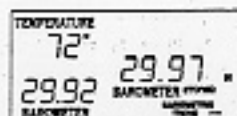
### 現在気圧を入力する

1. "BAR" キーを押します。
2. "RECL" キーを押して以前入力された気圧を表示します。



3. "CLEAR" キーを押します。

画面が何度か点滅し、現在の気圧が表示されます。これで現在の気圧が入力されます。数秒後に時刻と日付が表示されます。



4. どれでも適当なキーを押して完了です。

☆ 新しい気圧を入力することには、以前の記録を消去することになります。新しい気圧を入力せずに、以前の記録を消去することはできません。

#### 気圧傾向の表示

気圧傾向は、画面右下に矢印で表示されます。気圧の変化が1mb(0.21inHg, 0.75mmHg)未満であれば、矢印は水平です。1mb以上上昇すれば、矢印は上向きに、1mb以上下降すれば、矢印は下向きになります。気圧傾向の矢印は、15分おきに最新の情報を表示します。

BAROMETRIC  
TREND

#### 湿度の表示

15ページに詳しい説明と使用方法がありますので、そちらを参照してください。

#### 湿度

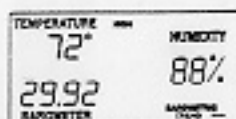
我々を取り巻いている空気の成分の多くは、水蒸気からなっています。我々の肌に感じる湿度も空気中の水蒸気量にかなり影響されます。湿度の多い日に暑さを感じるのは、人間が身体の温度を下げようとするはたらきを空気中の水蒸気によっておさえられてしまうからです。

空気中の水蒸気量の測定値は大気の温度によって異なります。温かい空気は涼しい空気よりもはるかに水蒸気を多く含んでいます。湿度は空気中の水蒸気量によって決まります。湿度表示は対(パーセント)で表されます。

パーセプションIIは湿度を測定、表示し、最高湿度/最低湿度も時刻と日付入りで記録します。

#### 現在の湿度を表示する

"HUM" キーを押します。湿度を読み取り "HUMIDITY" の文字表示が画面に現れます。



#### 最高湿度/最低湿度を表示する

1. "HUM" キーを押します。
2. "RECL" キーを押します。最高湿度が現れます。
3. 数秒後、最高湿度が記録された時刻、続いて日付が表示されます。
4. もう一度 "RECL" キーを押します。最低湿度が現れます。
5. 数秒後、最低湿度が記録された時刻、続いて日付が表示されます。
6. 適当なキーを押して完了です。

#### 最高湿度/最低湿度を消去する

1. "HUM" キーを押します。
2. "RECL" キーを1,2度押し、最高湿度か最低湿度かを選択します。
3. "CLEAR" キーを押し続けます。画面が何度か点滅し、記録されていた湿度にかわって現在の湿度が表示されます。最高湿度/最低湿度が読み取られると、それが最新の情報として記録されます。
4. 適当なキーを押して完了です。

☆ 最高湿度/最低湿度は、それぞれ互いに独立して記録されています。最高湿度を消去しても最低湿度は消去されません。その逆も同じです。

#### 湿度/最高湿度/最低湿度の表示

15ページに詳しい説明と使用方法がありますので、そちらを参照してください。

## 4. コンピュータ機能の使い方

### アラーム機能

パーセプションIIは特定値(アラームポイント)に達すると、アラームが鳴るように設定できます。

	高アラーム	低アラーム
時刻	*	*
温度	使える	使える
気圧	**	**
湿度	使える	使える

\* 時刻アラームは、一般の時計のものと同じです。

\*\* 気圧の場合、その変化が重要なのでアラームは省略されています。気圧傾向には、アラーム機能があります。

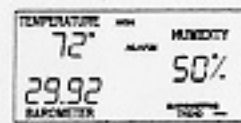
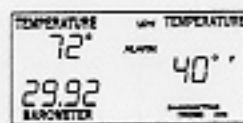
**高アラーム:** 読み取りはアラームポイントに到達した時に鳴りだし、そのポイントより下がるまで鳴り続けます。  
**低アラーム:** 読み取りがアラームポイントに到達した時鳴りだし、そのポイントより上がるまで鳴り続けます。

アラームは、コンピュータユニットがビープ音を発生し、すぐに「ALARM」の文字表示が画面上に現れます。「アラームのはたらき」で説明した状況になるか、機能を解除しない限りアラームは鳴り続けます。どれか適当なキーを押すと、アラームは解除できます。しかし、画面上はすぐにアラーム機能にもどります。アラームが一度にいくつも鳴りだした場合には、約4秒ごとにそれぞれの画面が表示されます。

1. アラーム設定をする機能名称を画面上に呼び出します。

2. 「UNITS」キーを押して、測定単位を選択します。

3. 「ALARM」キーを押します。温度と湿度の場合は、最高値アラームの設定の表示ができ、もう一度「ALARM」キーを押すと、最低値アラームの設定の表示ができます。



### アラームを設定する

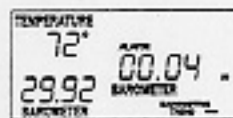
1. アラームを設定する機能名称を画面上に呼び出します。
2. 「UNITS」キーを押して、測定単位を選択します。
3. 「ALARM」キーを押して下さい。  
(温度、湿度、の場合は最高値アラームと最低値アラームの設定が出来ます。)
4. 「ENTER」キーを使って必要な数値を設定して下さい。
5. 適当なキーを押して、完了です。

アラームの設定例: 最低温度アラームの設定  
 温度が60°F以下になったときアラームが鳴るようにセットするとします。

1. 「TRMP」キーを押します。
2. 「UNITS」キーで1°F毎の単位を選択します。
3. 「ALARM」キーを押します。
4. 「ENTER」キーを押して、アラームを60°Fに設定します。
5. 「TEMP」キーを押して完了です。

### 気圧傾向アラームを設定する

1. 「BAR」キーを押します。
2. 「UNITS」キーを押して、単位を選択します。
3. 「ALARM」キーを押します。
4. 「ENTER」キーを押し続けます。  
 0.02/0.04/0.08インチ(0.5/1.0/1.5mm, 0.7/1.4/2.0mm)が順次表示されます。  
 気圧の変化はだいたい1時間毎に読み取られます。従って、0.4インチにアラームを設定すると、気圧に上下0.4インチ以上の変化があった場合に、アラームが鳴りだします。アラームはこの気圧変化を15分おきに、チェックします。



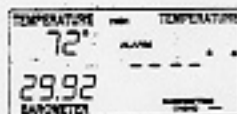
- 希望の数値が表示されている所で、“ENTER”キーから指を離します。
- 適当なキーを押して完了です。

☆ 気圧傾向のアラームが鳴っても、気圧が上昇しているのか、下降しているのかは分かりません。そのつど確認してください。

**トータルクリア機能**

CLEAR”キーを押します。音は聞こえますが、アラームの設定が消去されていません。画面上の“ALARM”表示もそのままです。アラーム機能もそのまま動作します。最高値/最低値の両アラームとも、設定した数値以内にもどるか、もしくはアラーム機能の消去をしない限り、機能は継続されます。

- アラームが鳴っている状態で、“ALARM”キーを押します。アラーム設定を消去する機能名称を呼び出します。(いくつかのアラームが鳴っている場合は、消去する機能名称が表示されてから“ALARM”キーを押して下さい。)
- dashes が表示されるまで、“CLEAR”キーを押し続けて下さい。
- 適当なキーを押して完了です。



☆ アラーム設定は個別に行います。最高温度のアラームを消去しても、最低温度のアラームは消去されません。それぞれ別々の消去作業を行わなければなりません。

### トータルクリア機能

トータルクリア機能を使うことにより、記録されている最高値、最低値を同時に消去することが出来ます。

(消去される機能)

- ・最高/最低温度
- ・記録されている気圧
- ・最高/最低気圧

(消去されない機能)

- ・時刻
- ・日付
- ・現在の気圧
- ・気圧傾向
- ・アラーム設定

### トータルクリア機能の使い方

- 機能名称の1つを右側の画面に呼び出します。(最高値/最低値、アラームを除く)
- “CLEAR”キーを押し続けます。ビープ音がして、画面が7回点滅し止まります。これで前ページの機能の記録が消去されます。

### 自動スキャン機能

バーセプションIIでは、それぞれの機能を自動的に呼び出すよう設定することが出来ます。約4秒毎に表示が変わります。(単位はそれぞれこのセット前に設定されたものが表示されます。)下記の機能がすでに順次スキャンされるようプログラムされています。

- ・温度 : 現在/最高/最低
- ・気圧 : 現在/記録
- ・湿度 : 現在/最高/最低

自分でスキャンしたい機能だけを選んでプログラムすることも出来ます。

☆ 時刻や日付を入れることが出来ます。最初からプログラムされているものには入っていません。

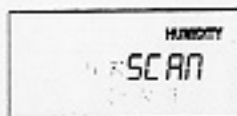
### スキャンの開始と停止

- “SCAN”キーを押します。プログラムされている機能のスキャンを開始します。
- もう一度“SCAN”キーを押します。自分でプログラムした機能のスキャンを開始します。
- 適当なキーを押してスキャンを停止します。(“SCAN”キーと“ENTER”キーは除く)

### スキャンさせる機能をプログラムする

- “SCAN”キーを押します。
- “ENTER”キーを押します。画面左側の気圧傾向、温度、気圧の表示は消えて、画面右側に“SCAN”の文字が表示されます。

数秒後、入力可能を知らせるため、  
“SCAN”の文字と一般表示と  
が交互に現れます。



1. 機能のキーを1つ押してください。  
(例: 最高温度ならば、“HUM”  
キーと“RECL”キーを押し  
ます。)

4. “UNITS”キーを押せば、単位の  
変更ができます。

5. “ENTER”キーを押します。  
これでプログラム完了です。

6. この1, 4, 5のステップを繰り返して、  
希望の機能を自由にプログラムできます。

1. 入力が終わったら、“SCAN”キーを押します。今、プログラ  
ムされた機能をスキャンします。あらかじめのプログラムされてい  
た名称順に画面表示されます。入力順ではありません。

“SCAN”キー、“ENTER”キー、“SCAN”キーの順に  
押します。

「スキャンさせる機能をプログラムする」の手順で入力しな  
おします。プログラムしたのものにつけ加えたり、一部消去したりするこ  
とはできません。

自分でプログラムした各機能の単位は簡単に変更することができま  
す。すべてを入力しなおす必要はありません。変更したい単位の機  
能を呼び出し、単位選択をすれば、それで完了です。プログラムさ  
れている機能の単位は、一般表示時の単位といつも同じになります。

#### 照明の原理

パーセプションIIには、暗い所でも画面を見ることができるよう  
に、照明がついています。どれでも2つのキーを同時に押すことで、照  
明のON/OFFの操作ができます。

注意: 長時間、照明を使用すると、温度の読み取りが実際の温  
度より4~7度高くなります。これに比例して湿度は4  
~6%下がります。照明の使用時間には気をつけてくだ  
さい。

## 5. 温度目盛補正

温度目盛補正(CAL数値)は温度センサーから読み取られた温度  
のデータを調整するのに使われます。CAL数値は、最初に電源を  
入れた時、電源を切って入れなおした時に、自動的に入力されます。

他の温度センサーをパーセプションIIにつないで測定する以外は、  
このCAL数値を変えないでください。

$$\text{目盛補正温度} = \text{温度} + \text{CAL数値}$$

$$\text{初期設定のCAL数値} = 0(^{\circ}\text{F}), 0(^{\circ}\text{C})$$

☆ CAL温度数値の変更は、温度は温度に関係しますので、温度  
の読み取りに影響します。

#### 温度補正目盛数値の変更

1. “TEMP”キーを押します。
2. “UNITS”キーを押して、単位を選択します。
3. “TEMP”キーを押し続けます。数秒後、CALの文字表示と  
温度の数値が交互に現れます。さらに数秒後、現在のCAL数値  
が現れます。
4. “ENTER”キーを押します。CAL数値が設定されます。  
マイナスのCAL数値を入力するときは、最初の表示で数字のみ  
を入力し、次の表示で“ENTER”キーを押し続け、+/-  
記号の選択を行います。

#### 目盛補正数値を初期設定値にする

1. 上記の手順で温度CAL数値を画面に表示します。
2. “CLEAR”キーを押し続けます。画面が何度か点滅し、温度  
CAL数値は0に設定されます。
3. 適当なキーを押して完了です。

## 6. 故障とお考えになる前に

パーソナルコンピュータには故障が起きた場合に備え、1年間の保証期間が用意されていますが、故障とお考えになる前に、「もう一度ご自分で調べてみてください。起こり得る症状と、その原因と処置を、次にまとめてみました。

症状	原因と処置	参照
電源が点滅する	電源に電池を使用しているときに起こります。AC電源アダプタがコンピュータユニットまたは電源ソケットに差し込まれているか確認します。	P.4
ディスプレイ画面に何も表示されない。	電源が外れている否です。電池も作動していないので、正しくセットし直します。電池が消耗しているときは入れ替えます。	P.3 P.4 P.4
機器の読み取り中に画面にエラーメッセージが表示される。	読み取りが容量の限界を超えていることがあります。容量のCAI数値が読み取りの限界を超えていることがあります。CAI数値を確認し、必要に応じて調整します。	P.15 P.10
画面表示が遅い。コンピュータユニットが低温のためにはたらない。	0℃以下の場所ではコンピュータユニットは作動しません。	
温度が高/低すぎる。	加湿機や除湿機のためには設置しないでください。	P.4

症状	原因と処置	参照
温度が高すぎるように思う	コンピュータユニットを直射日光から避けます。	P.4
	日光によって熱せられているときや、屋外温度が上がっているときは、コンピュータユニットを外壁から直ちに離します。ヒートアップや内部に熱をもつ器具(ランプ等)のそばに設置しないでください。	P.4
温度が低すぎるように思う	CAI数値を確認し、必要があれば調整します。	P.10
	屋外温度が下がり、冷えているときは、コンピュータユニットを外壁から直ちに離します。エアコン等のそばに設置しないでください。	P.4
	CAI数値を確認し、必要があれば調整します。	P.10

## 6. 故障とお考えになる前に

パーソナルコンピュータには故障が起きた場合に備え、1年間の保証期間が用意されていますが、故障とお考えになる前に、「もう一度ご自分で調べてみてください。起こり得る症状と、その原因と処置を、次にまとめてみました。

症状	原因と処置	参照
画面が点滅する	電源に電池を使用しているときに起こります。AC電源アダプタがコンピュータユニットまたは電源ソケットに差し込まれているか確認します。	P.4
ディスプレイ画面に何も表示されない。	電源が外れている否です。電池も作動していないので、正しくセットし直します。電池が消耗しているときは入れ替えます。	P.3 P.4 P.4
機器の読み取り中に画面にザラシが表れます。	読み取りが容量の限界を超えていることがあります。容量のCAI数値が読み取りの限界を超えていることがあります。CAI数値を確認し、必要に応じて調整します。	P.15 P.10
画面表示が遅い。コンピュータユニットが低温のためにはたらない。	10℃以下の場所ではコンピュータユニットは作動しません。	
温度が高/低すぎる。	加湿機や除湿機のためには設置しないでください。	P.4

症状	原因と処置	参照
温度が高すぎるように思う	コンピュータユニットを直射日光から避けます。	P.4
	日光によって熱せられているときや、屋外温度が上がっているときは、コンピュータユニットを外壁から直ちに離します。ヒートアップや内部に熱をもつ器具(ランプ等)のそばに設置しないでください。	P.4
温度が低すぎるように思う	CAI数値を確認し、必要があれば調整します。	P.10
	屋外温度が下がり、冷えているときは、コンピュータユニットを外壁から直ちに離します。エアコン等のそばに設置しないでください。	P.4
	CAI数値を確認し、必要があれば調整します。	P.10

## 6. 故障とお考えになる前に

パーソナルコンピュータには故障が起きた場合に備え、1年間の保証期間が用意されていますが、故障とお考えになる前に、「もう一度ご自分で調べてみてください。起こり得る症状と、その原因と処置を、次にまとめてみました。

症状	原因と処置	参照
画面が点滅する	電源に電池を使用しているときに起こります。AC電源アダプタがコンピュータユニットまたは電源ソケットに差し込まれているか確認します。	P.4
ディスプレイ画面に何も表示されない。	電源が外れている否です。電池も作動していないので、正しくセットし直します。電池が消耗しているときは入れ替えます。	P.3 P.4 P.4
機器の読み取り中に画面にザラシが表れます。	読み取りが容量の限界を超えていることがあります。容量のCAI数値が読み取りの限界を超えていることがあります。CAI数値を確認し、必要に応じて調整します。	P.15 P.10
画面表示が遅い。コンピュータユニットが低温のためにはたらない。	0℃以下の場所ではコンピュータユニットは作動しません。	
温度が高/低すぎる。	加湿機や除湿機のためには設置しないでください。	P.4

症状	原因と処置	参照
温度が高すぎるように思う	コンピュータユニットを直射日光から避けます。	P.4
	日光によって熱せられているときや、屋外温度が上がっているときは、コンピュータユニットを外壁から直ちに離します。ヒートアップや内部に熱をもつ器具(ランプ等)のそばに設置しないでください。	P.4
温度が低すぎるように思う	CAI数値を確認し、必要があれば調整します。	P.10
	屋外温度が下がり、冷えているときは、コンピュータユニットを外壁から直ちに離します。エアコン等のそばに設置しないでください。	P.4
	CAI数値を確認し、必要があれば調整します。	P.10

機 種	仕 機
時 期	AM/PM : 12:00 ~ 11:59 : 1秒単位 24HR : 00:00 ~ 23:59 : 1秒単位
温 度	F : 32 ~ 140 : 0.1°F/1°F 単位 C : 0 ~ 60 : 0.1°C/1°C 単位
気 圧 (標準 3650mmHg)	IN : 26.00 ~ 32.00 : 0.01inch 単位 MM : 660.0 ~ 810.0 : 0.1mm 単位 MB : 880.0 ~ 1010.0 : 0.1mb 単位
湿 度	10% ~ 90% : 1% 単位

\* 単位の変更が出来ます。



**(保証規定)**

- この商品が保証期間内に故障の際は、商品と本書をご持参のうえ、お買いあげ販売店、又は弊社営業所に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
  - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、および損傷。
  - (2) お買いあげ後の取付場所の移動、落下などによる故障、および損傷。
  - (3) 火災、雷害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障、および損傷。
  - (4) 本書のご提示がない場合。
  - (5) 本書にお客様名、お買いあげ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字印を書きかえられた場合。
- 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので、予めご了承ください。
- 予告なしに当該機種のモデルチェンジ、改良などを行

- うことがあります。お買いあげの製品に関しては改良などの申し受けをいたしません。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
  - ご転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買いあげ店、又は弊社営業所にご相談ください。
  - ご購入品などで、お買いあげ販売店に修理が依頼できない場合には、弊社営業所にご相談ください。
  - この保証書は、日本国内のみについて有効です。  
This guarantee is valid only within Japan.

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買いあげの販売店、又は別紙の弊社営業所にお問い合わせください。

●保証期間経過後の故障修理などにつきましては、取扱説明書をご覧ください。

修理実施年月日	故障状況	修理内容	担当者

Printed in Japan

## 保証書

本書は本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。

お 客 様	〒	TEL	機種名	製造NO
	住所			住所
保 証 期 間	お名前		お買いあげ販売店	TEL
				店名
	1年	お買いあげ日		
		年 月 日から		
		年 月 日まで		

※販売店へのお届け：本保証書に商品の記入・捺印、及びお買いあげ日の記入のないものは無効ですので、必ずご記入ください。

(株) エーオーアール 〒111 東京都台東区三筋2-6-4  
03(3865)1 6 8 1 機